

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	財政	局	税務	部	税制	課
項目	5-3	徴収困難な事案の債権回収の促進				
実施内容	徴収困難な事案について、債権の性質や状況に応じて、滞納処分や法的措置をはじめ様々な手段を講じて債権回収に努め、市民負担の公平性を確保します。					
目標	徴収困難な事案に対して厳格な対応による債権の回収 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		税外債権の差押え				
進捗状況 (実績・見込)	税外債権の差押え 債権回収対策室 で実施	26年度	27年度	28年度	29年度	
		税外債権の差押え 各所管課で実施 [税制課による総括]				
数値目標	差押等の 件数	見込	225件	225件	225件	225件
		実績	327件	692件	1,300件	1,868件
実績	29年度	税外債権の差押等の件数 1,868件				
単年度の 効果額見込 及び実績	見込 実績	26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	-	-	-	
評価	29年度 A	課題	税外債権の差押等について目標以上の実績となったが、引き続き適正な債権管理に向けてスキルの向上を行う必要がある。			
		改善策	債権回収に関する助言・指導を行う。			
評価基準		A : 目標を上回って達成 B : 目標を概ね達成 C : 未達成				
備考						